

# たかし



<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/>

杉並区立高井戸第四小学校

## 教育活動評価アンケートの結果を受けて

校長 本橋 忠旗

二十四節季では、間もなく啓蟄を迎え、冬ごもりの時季から躍動の時季へと移り変わっていきます。

さて、昨年末ご協力いただきました教育活動評価アンケートの結果について、児童アンケートと併せてお知らせいたします。保護者の皆様からは、355家庭のうち、267家庭からご回答をいただき、回答率は75.2%となりました。紙面の都合上、限られた範囲でのご報告となります。p2・3の資料と併せてご覧ください。

### 1. 保護者アンケートより

全体的に「どちらともいえない」という回答の割合が高い傾向がありました。長らく教育活動等の自粛・縮小・中断があった中で、保護者の皆様に十分な情報が行き届いていなかつたこともあると思います。学校のホームページでは、「学校生活日記」を中心に随時更新しています。閲覧数は1日20~30程度となっています。ぜひご覧になってください。

- 問1、2「学びと成長」に関する設問では、80%近い肯定的な回答となりました。学校での学びが生かされているときのお子様の姿を認め、価値付けていただいている保護者の皆様の関わり方が推察できます。
- 問3「多様性の理解」については、「どちらともいえない」が40%となっています。学校では、学年に応じて、様々な立場の方の理解を深める学習や通級指導学級と連携した共生社会教育等を行っています。児童アンケートでは、「思いやりの心をもって過ごしている」の設問に対して、82%の児童が肯定的な回答を示しています。
- 問4「人材活用」については、ゲストティーチャーからの「生の声」やその道の生き方や考え方を学ぶ機会の充実を図っています。問5「小中連携事業」は、神明中学校と「遊びのフェス夕」での相互交流や合唱団の神明祭への参加、教員間での授業参観や意見交換会を行って

います。幼保小交流では、年3回の交流を行っています。

- 問6、7「施設・設備」について、1人1台専用タブレット端末の活用は、学年に応じて定着していると言えます。個の学びを保障する環境については、例えば学校図書館司書と連携して、教科学習に関連する本を取り揃えて学年へ配当したりしています。また、メールシステムが、令和6年度から変わります。これを機に電子データでの文書配布を進めていきます。
- 問8「いじめ対応」については、迅速に対策委員会を開催し、事実確認を行いながら対応しています。保護者の皆様の協力を得ながら適切な指導を行い、事態の解決を図っていきたいと考えています。
- 問16「子供は学校生活を楽しんでいる」については、「どちらともいえない」を含めると、約20%程度の方が否定的な回答となり、児童アンケートでも同様の傾向があります。学校生活を楽しめない要素として、学業、友達との関わり、集団生活への不適応等が考えられます。個に応じた学習の進め方や体験活動・表現活動の充実、学級経営の工夫等を図りながら、魅力ある学校生活の改善に努めます。

### 2. 児童アンケートより

今年度、「思いやり」と「挑戦」をテーマに児童に呼びかけてきました。「思いやりの心」は82%の児童が、「挑戦」は75%の児童が肯定的な回答をしています。

- 問20「相談相手がいる」について、83%の児童が肯定的な回答をしています。相談相手には、保護者、教員、友達、各種機関等を想定した設問でしたが、児童の心に寄り添える環境が整っていることが分かりました。
- 学習や学校生活に向かう設問については、個人の課題設定や追究等の学習の進め方についての肯定的な回答が、70%前後となっています。このことは、課題解決型の学習や個に応じた学習の進め方の授業改善の必要性を示していると考えます。授業観察や校内研究等でも、取り上げながら授業の質の向上に努めています。

## 令和5年度教育活動評価アンケート（保護者）

		本 校 回 答		区 内 回 答	
		肯 定	どちらでもない	肯 定	どちらでもない
1	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている。	75%	20%	67%	25%
2	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方方が身に付いている。	79%	18%	71%	21%
3	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる。	38%	40%	41%	38%
4	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	62%	27%	55%	31%
5	連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。	38%	40%	34%	38%
6	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。	60%	24%	62%	22%
7	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている	43%	40%	48%	35%
8	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	38%	44%	39%	40%
9	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。	67%	22%	64%	24%
10	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	60%	23%	78%	14%
11	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。	49%	36%	46%	37%
12	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	38%	43%	38%	39%
13	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。	22%	46%	33%	41%
14	学校は、特別支援教育の現状や上級学校又は社会人の生活など、障害者に関する様々な情報を、保護者会や個人面談、進路説明会などの機会をとおして提供している。	38%	55%	44%	29%
15	学校は、児童と幼児の交流、保護者への理解啓発等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を意識した取組を積極的に行っている。	43%	40%	40%	40%
16	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	77%	13%	77%	15%
特別支援教室・学級・学校向けの設問は除いてあります。					

## 令和5年度教育活動評価アンケート（1～6年児童）

		肯 定	どちらでもない
1	学校に行くのが楽しい	80%	10%
2	授業では、学習を進める方法やペースを自分で決めながら学んでいる。	71%	15%
3	授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	64%	16%
4	授業では、自分の興味にもとづいて問や課題を立てて学んでいる。	66%	14%
5	授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。	81%	9%
6	学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	86%	4%
7	道徳の授業では、友達や家族、地域の人たちにと共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	69%	15%
8	学校では、思いやりの心をもって過ごしている。	82%	9%
9	学校では、何か新しいことに挑戦しようというきもちをもって生活している。	75%	14%
10	「生き方科」の学習は、自分が生きていくうえで学ぶことがある。	79%	11%
11	学校では、地震や火事など、様々な危険を予測し、避けるための知識や考え方について学んでいる。	84%	6%
12	先生は、クラスのみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。	80%	9%
13	先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	91%	4%
14	先生は、授業で自分ができたことをほめてくれたり、間違えたところを教えてくれたりする。	81%	10%
15	先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	77%	10%
16	先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	78%	10%
17	先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	77%	10%
18	給食は、おいしく楽しみだ。	88%	6%
19	学校や家などで、1か月間に本、新聞、雑誌、調べ物をするための資料などを読んだ。	78%	22%
20	困ったことを相談できる人がいる。	78%	17%
21	地域の行事に参加している。	64%	7%

(読んだ・読んでない)

(いる・わからない)

(肯定・わからない)

網掛けは、学校独自の設問

このアンケートの結果は、学校運営協議会の皆様へも報告いたします。その内容は、3月中旬以降、学校ホームページでお知らせします。また、令和6年度の教育活動の概要については、3月臨時号でお知らせ致します。



## 卒業に寄せて 6年1組

卒業が近づいている中、ぼくは最後まで仲良く終わるようになりたいです。そのためには、もっとみんなと遊んでもっと仲良くなつて終わりたいです。阿部 晴二

卒業が近づきました。実感はありませんが残りの学校生活を、友達と楽しみたいと思います。また、最高学年としての役割を果たして卒業したいです。石川 千紗

まだ、卒業する実感はありません。だけど、卒業に向けてのカウントダウンは始まっているから、1日1日をもっと大切にしようと思いました。 氏家 京香

6年間の小学校生活をして、やっと最高学年になったんだなど、卒業が近づいてきて実感しました。卒業式を完璧にして中学生になりたいです。 假屋園 結菜

まだ、実感はないけど卒業に向けてのカウントダウンはもう進んでいるから、毎日楽しく大切に過ごしていくこうと思いました。 栗林 ひなう

私はまだ全然卒業する実感がわからないけれど6年間一緒に過ごしてきた友達と別れることはさみしいです。だから、これからも友達との時間を大切に過ごしたいです。 黒神 芽花

あと少しで卒業で、みんなと別れる悲しみや中学校生活に緊張しています。残った時間を悔いなく、楽しんで卒業したいです。 運 杓風

あともう少しで卒業。ぼくは、時の流れは早いと思いました。せめて少しは、悔いや憂いをなくそうと思いました。 鈴木 祐介

中学生になる前に勉強を頑張っていきたいことと、やり残したことがないように残りの時間を1日1日大切にしようと思いました。 関口 裕美

卒業するまで、あと少し！最後まで、高四小の最高学年として、楽しく生活をしたいです。下級生に惜しまれるように1日1日を生活したいです。 関谷 まひな

もうすぐ卒業だという実感はわからないけれど、学校生活を支えてくれた先生や友達に感謝して、1日1日を大切にしながら生活を送りたいと思います。 土草 結

本当にたくさんの方にお世話になったと思います。この6年間でたくさんの方に関わっていただき、最高学年になれたと思います。残りの学校生活を大切にし、過ごしたいと思います。 鶴丸 彩花

卒業が近づいてきて、本当に卒業するのかとまだ自覚していませんが、残りの時間を大切に、たくさん楽しんで卒業の日に悔いがないようにしたいです。行方 永遠

私は、6年間過ごした高四をはなれることがとても名残惜しいです。卒業して、中学で新しい友達をつくるか不安だけど、精一杯頑張りたいです。 長谷川 桃子

まず、友達やクラスメイトとの1日1日を大切にして過ごし、また、やる時はやる！という事を大切にして他学年から尊敬される6年になります。 原 心香美

ぼくは、卒業する前に姿勢をよくできるようになりたいです。あともう少しで卒業するけど、この一つのことをできるようになりたいです。 弘瀬 陽貴

私は、あと少しで卒業してしまうことをさみしく思っています。でも、少しでも卒業するときに悔いが残らないように、残りの日々を大切に過ごしたいです。 深谷 優衣

今まで遊んでくれた友達と別れるのはつらいけれど、中学校生活が楽しみです。中学校では、部活動を頑張りたいです。 本間 隆佑

6年間あっという間でした。だから残りの時間を、やり残すことなく悔いのない学校生活を送っていきたいと思いました。中学生になったらテニスと勉強を両立させたいです。 増田 恵奈

友達と会える日が残り数日なので、1日1日を大切にして、お世話になった人に感謝を伝えたいと思います。そして、中学校生活を楽しみます。 松島 純太

自分は、高四小でたくさんのこと学びました。卒業まで1日1日を大切に生活をしたいです。中学校では、新しい学校生活が待っていることが楽しみです。 丸橋 央

僕は、今まで卒業への実感がわきませんでしたが、受験のために休んだことで、そのことが身近になりました。そのため、これからは友達に感謝しながら過ごしていきます。 水高 航

卒業に向けて感じたことは、感謝の気持ちです。なぜなら保護者の方が6年間を支えてくれたり助けたりしてくれたからです。 本木 啓吾

6年間あっという間に過ぎてしまい、残すところあと少しなので1日1日を大切にして友達に感謝の気持ちを伝えたいと思います。 矢澤 旦陽

悔いなく卒業できるように、限られた時間をみんなで過ごすため、時間を大切にし、周りの人に感謝しながら、中学へ入学したいです。 吉田 千佳穂

あともう少しで高井戸第四小学校での学校生活は終わりをつけようとしています。だからこそ、これまで学校生活を支えてくれた方々に感謝します。 渡邊 晴文

遊んでいた友達と別れるのは悲しいけれど、中学校に行つても、友達はたくさんできるので、早く中学生になりたいです。 関戸 康輔



## 卒業に寄せて 6年2組

卒業までもうわずかですが、これからもみんなととても楽しい時間を過ごしていけるように、がんばりたいと思います。

浅田 晟

ぼくは、6年間で自分から行動することが大事だと思いました。移動教室では、特にそのことを実感したので、これからも心がけていきます。

穴山 遥仁

この6年間で私はたくさんの友達ができました。この友達とできたたくさんの思い出を忘れずに、中学校でもたくさん友達を作りたいです。

岩井 陽南

入学してからいろいろなことがあったけれど、みんなと仲良くなれてよかったです。中学校でもいい思い出ができるようにがんばりたいと思います。

大河原 樹

中学では初めて会う人たちに積極的に話しかけて、友達を作りたいです。そのために今は、人前でたくさん話して勇気を付けていきます。

加藤 水輝

6年間の中で一番楽しかったことは、6年生で行った弓ヶ浜移動教室です。磯観察で友達がいろいろな生き物をつかまえていてすごかったです。

東風輪 美希

6年間の小学校生活でたくさんの思い出を作り、経験することができました。この経験を生かして中学校でも楽しく充実した学校生活を過ごしたいです。

小林 玲美

私は、これまでの小学校生活でたくさんの思い出ができました。残りあとわずかですが、1日1日を大切にし、学校生活を楽しみたいです。

坂井 礼華

今まで卒業の実感は無かったけれど、卒業間近になると少しさびしくなります。残りの期間を大切に、悔いのないように過ごしていきたいです。

新矢 淳

ぼくがこの小学校生活で学んだことは、友達の大切さと努力することの大切さです。大切なことを忘れずに中学校でもがんばります。

鈴木 悠真

私はこの6年間でいろいろな人に出会いました。卒業して友達やお世話になった先生方と別れるのがさびしいけれど、中学校でもがんばりたいです。

関 すみれ

6年間で友達を増やしてたくさん協力することができました。運動会の「証」では、二人組で協力することが多く、友達と仲が深まったと思います。

多田 煌治

卒業まではまだまだ時間があると思っていました。しかし卒業まであと1か月しか学校に行けないので、1日1日を大切にしていきたいです。

鉄村 勇人

ぼくは、卒業に向けて字をとてもきれいに書きます。そして、1つの授業でノートを2ページうめるくらいたくさん書きます。

富所 未来

ぼくは、中学校に入っても悲しいことがなく楽しく過ごしたいです。中学校では、全力でいろいろなことに挑戦したいです。

長尾 龍平

卒業まで残り少ないので、友達といっぱい遊びたいです。また、中学校に行っても友達を作つて、いっぱい遊び、勉強もしたいです。

長坂 誠人

私は中学校に入るのが楽しみですが、友達と離れ離になるのは辛いです。不安になってしまった時は、高四で過ごした日々を思い出そうと思います。

野村 ひかる

残りわずかなので、卒業までの時間を大切にしていきたいと思います。そして、悔いのない卒業式をむかえたいです。

萩岡 美羽

小学校生活で学んだことを中学校生活でもたくさん生かして、中学校の友達と仲良く関係を築いていきたいです。

伯野 広彦

今までの6年間で楽しさ、悲しさ、悔しさ…。いろいろな感情を味わい、弱かった心も強くなりました。今まで本当にありがとうございました。

原 悠夏

小学校生活もあとわずかなので、悔いなく終わるようには過ごしたいです。そして、友達ともたくさん遊びたいです。

細谷 菜月

あっという間に過ぎ去った6年間はみんなと楽しく過ごせました。残りの時間も卒業式もみんなと楽しく過ごしたいです。

前田 あかり

この学校で出会った友達が、私にたくさんの楽しい思い出をくれたように、私も中学校でたくさんの人と友達になり、思い出を作りたいです。

間部 歩鳥

私は、今まで支えてくれた家族や友達、先生方に感謝したいです。限られた小学校生活の1日1日を大切にし、恩返しができるように頑張りたいです。

矢野 有夏

私は小学校生活を通して、友達の大切さを学びました。どの行事でも友達がいたから楽しく学べたと思います。中学校でも友達と過ごしたいです。

吉田 芽生

あともう少しで卒業なので、それまでにやりたいことを我慢しないでやれるようになって、悔いがなくこの高井戸第四小学校を卒業したいです。

渡邊 ゆずか



## 卒業に寄せて 6年3組

この世の中で大事な物を守ることは大切だと高井戸第四小学校で学びました。なぜなら寂しい時に彼らが助けてくれたからです。ある闇の中から輝く光が僕を救っているからです。

新井 啓太

ぼくは6年間でいろんな人と仲良くなれました。自分が物を忘れた時、友達が物を忘れた時にお互いに助け合うことができました。中学校でも助け合っていきたいです。

池 孝一郎

4年生の時に転校してきて不安がいっぱいだったけれど皆が優しくしてくれたので嬉しかったです。大切な皆との1日1日を大切にしたいです。

一之瀬 菜央

小学校生活6年間の休み時間は、ほとんど教室で過ごしました。いっしょに教室で遊んでくれる友達も多かったですから楽しく過ごすことができました。

岩本 理希

私がこの6年間で1番大切にしたことは友達との関わり方です。1年生の時から積極的に友達づくりをしてきたため、小学校生活を楽しく過ごすことができました。

梅澤 知世

僕は6年間で友達の大切さを知りました。助け合いなど、友達がいるといいで全然違いました。もうすぐ卒業だと思うとさびしいですが、1日1日を大切にしたいです。

大津 真陽

僕はこの学校で友達との関係の大切さを学びました。中学校でも友達が大切であるのは変わらないため高四のように友達をたくさん作りたいです。

神田 陽向

小学校では色々なタイプ、性格の友達ができるてとても楽しかったです。卒業したら同じメンバーでそういうことはほぼないからいっぱい楽しみたいです。

木村 嘉穂子

私は5年の最後に転校してきたけどたくさんの友達ができました。友達と過ごす時間も勉強を教えてくれる時間も宝物でした。ありがとう。

栗原 真穂

6年生になり、あと1年で小学校生活が終わるとなり今でも全く実感がわきません。長く短かった6年間でしたが、毎日が本当に楽しかったです。

小堀 杏夏

私は、この高四小に入学した時から大きく成長することができたと思います。成長のチャンスをくれた先生方、父や母に感謝しています。

小松原 詩織

四年生の学芸会「まきもどし」。私が人生をまきもどすならもう一回小学校生活を送りたいです。それぐらいとても毎日が楽しかったです。

栄枝 優希

私は、この6年間で目標を立てて努力することの大切さを学びました。残りの小学校生活や中学校ではここで学んだことを意識していきたいです。

櫻井 千尋

この1年間があつという間に過ぎました。小学校生活残り1日1日を大切にしてみんなとたくさん思い出を残して悔いなく終わりたいです。

佐野 文香

中学校では小学校よりも自主的に行動することが多くなると思うので、小学校で学んだ大切なことを生かし、楽しく過ごしたいです。

田口 澄空

ぼくは、この1年間がとても短かったなと思います。なので、1日1日を大切に過ごしながら苦手な科目も頑張っていきたいと思います。

田中 薫玖

ぼくはこの6年間で協力することを学びました。もう6年3組のメンバーで協力することができなくて残念ですが、中学校でもがんばります。

田中 輝

私は小学校でみんなと協力することを学びました。中学校でも小学校で学んだことを生かして、みんなと協力していきたいです。

田中 秀沙

とてもあつという間の6年間だったけれど楽しかったことは覚えているし、これからも忘れないでおこうと思います。わたしと仲良くしてくれてありがとうございます。

土谷 菜々子

この6年間で貴重な体験や全体の代表を経験し、たくさんの思い出ができました。だから、残りの数日間、胸を張って過ごしていきたいです。

角田 樊

僕はこの6年間この学年で良かったと思っています。移動教室やUNO、体育の授業、楽しい思い出がたくさんあります。あと数日で解散だけど中学校ではもっと仲良くなって共に遊びたいです。

鶴原 寿道

私は、二年間しか高四小にはいなかったけど、その短い間でたくさんの思い出ができました。残りの学校生活も楽しんで卒業したいです。

馬橋 凜

一番の思い出は4年生の運動会です。ダイナマイトに合わせて思いっきりフラッグを振りました。6年間があつという間だったから残りの毎日を大切にしたいです。

丸山 樺

これから的人生で役に立つことを高四小では手に入れました。また、みんなとの楽しい思い出もできました。そのような高四小で得たことを胸に生きていきたいです。

三宅 千夏

卒業までもう少しです。私は今まで高四小で友達に助けてもらったり、助けたり、けんかもしたけど楽しかったです。残りの日も楽しめます。

山本 詩織

今までの小学校生活、「学校がめんどくさい」とばかり思っていたけれど、今では少し寂しい気持ちもあります。だから何気ない今を大切に過ごしたいです。

湯野川 昊晴

# 6年生を送る会の様子から

2月27日(火)には、6年生を送る会が行われました。テーマは、「今までの感謝の気持ちを伝えよう」でした。5年生を中心とした代表委員会の児童や各学年からのお礼の言葉、ゲームや歌、寸劇といった工夫を凝らした出し物が披露されました。

## <1年生>

6年生をマッサージで癒したり、運動会のダンス(新時代)を披露してエールを送りました。



## <3年生>

想い出クイズを出題したり、お面をつけた思い出の先生が登場したりしました。



## <5年生>

次の最高学年として、力強いメッセージが送られました。



## <4年生>

その時々の流行ったものを取り入れ、コミカルな演技を披露しました。



全校ゲームでは、猛獣狩りを行いました。第2部では、縦割班で集まり、1~5年生が制作したメッセージカードをプレゼントしました。



## <6年生>

御礼にダンスホールの合奏とダンスの披露がありました。後輩に向けてのメッセージも送られ、在校生一同身が引き締まりました。



# 3月の行事

日	曜	行事予定	避 ぼ う 会	校 庭 開 放
1	金	午後B 保護者会 (1・2年) SC	【遊】	
2	土			【開】 13:00~
3	日			【開】 13:00~
4	月	理科出前授業 (4年)		
5	火	午後B 保護者会 (3・4年)		
6	水	委員会		【開】 15:00~
7	木	午後B 保護者会 (5・6年) 自転車安全教室(3年)		
8	金	安全指導 SC	【遊】	
9	土			【開】 13:00~
10	日			【開】 13:00~
11	月			
12	火			
13	水	郷土博物館出前授業 (3年) CS		【開】 15:00~
14	木	午後B 5時間		
15	金	午後B 5時間 SC	【遊】	
16	土			【開】 13:00~
17	日			【開】 13:00~
18	月			
19	火			
20	水	春分の日		【開】 13:00~
21	木	B時程4時間 (1~4年) 給食終 卒業式予行 (5・6年)		
22	金	B時程4時間 修了式 大掃除		
23	土	卒業式		
24	日	春季休業日始		【開】 13:00~
25	月			【開】 13:00~
26	火			【開】 13:00~
27	水			【開】 13:00~
28	木			【開】 13:00~
29	金			【開】 13:00~
30	土			【開】 13:00~
31	日			【開】 13:00~

\* 予告なしの避難訓練があります。

【開】 「校庭開放」 13:00(15:00)~17:00

## 3月の生活目標

～1年間のまとめをしよう～

生活指導委員会

1年間のまとめをする時期になりました。それぞれの児童は、進級・進学に向けて胸をドキドキさせていることでしょう。この1年間で、何ができるようになったのか、もっとできることはあるかななど、自分を振り返り、1年間のまとめをします。

学習面では、1年間で習った漢字や算数の復習を中心に行い、積み残しがなくなるように取り組みます。生活面では、あいさつ、忘れ物、整理整頓、言葉遣い、係や当番活動などについて振り返りを行います。

自分自身を振り返ることで、自分の成長に気付き、達成感をもてるようになります。また、今からでもできることを増やし、友達と認め合うことで、進級・進学に向けてより成長を促していきます。

ご家庭でも児童の成長を認め、励ましていただけますようお願いします。

新年度に向けて、

転出入の情報をお寄せください。

令和6年3月末までに、転出が決まっている方や近隣に高四小へ転入予定の方をご存知の場合は、学校までお知らせください。

## 4月の予定について

4/5(金)前日準備 新6年生のみ 9:00までに登校します。

### 4/8(月)始業式

【晴れの場合】

◎新2年生、新4年生、の登校時刻は、  
8:15~8:25になります。

◎新3年生、新5年生、新6年生の登校時刻は、  
8:05~8:15になります。

【雨の場合】

全学年の登校時刻 8:05~8:15

4/1(月)~4/4(木)校庭開放

13:00~17:00